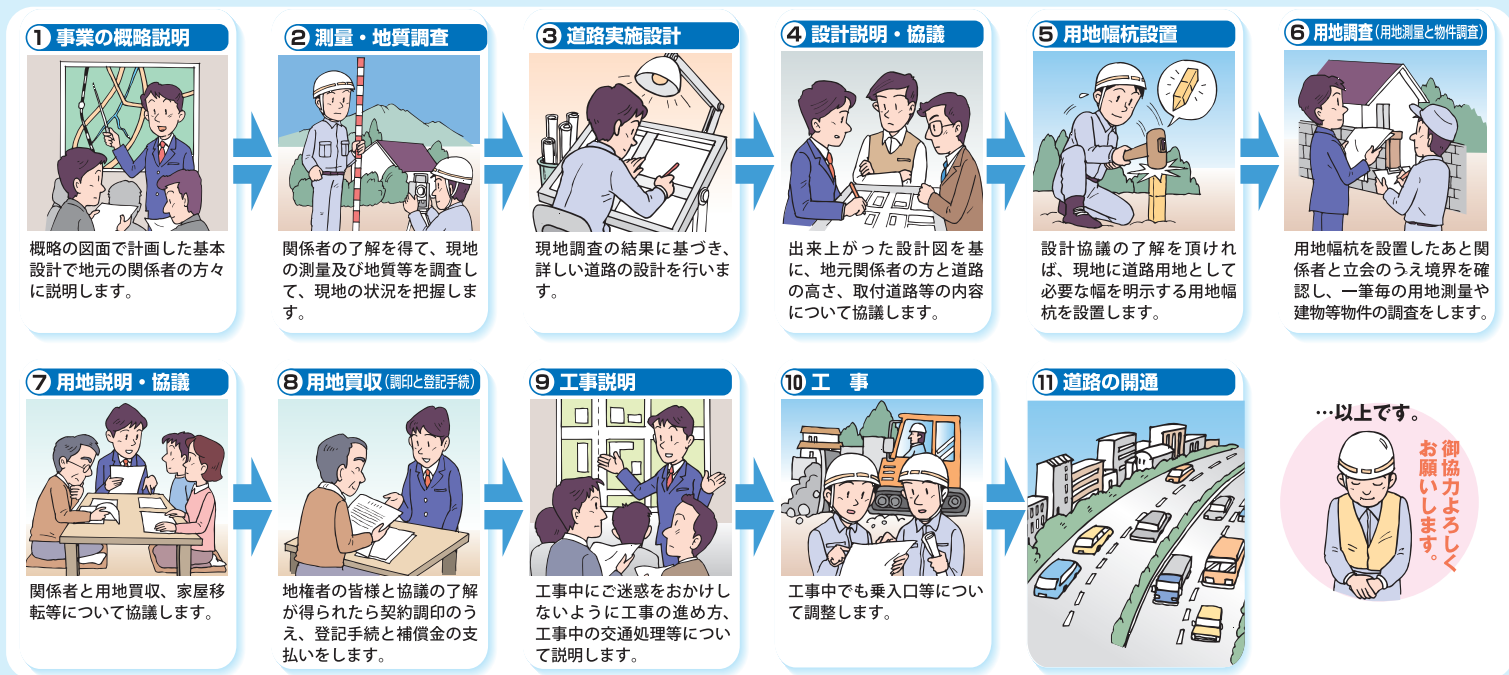


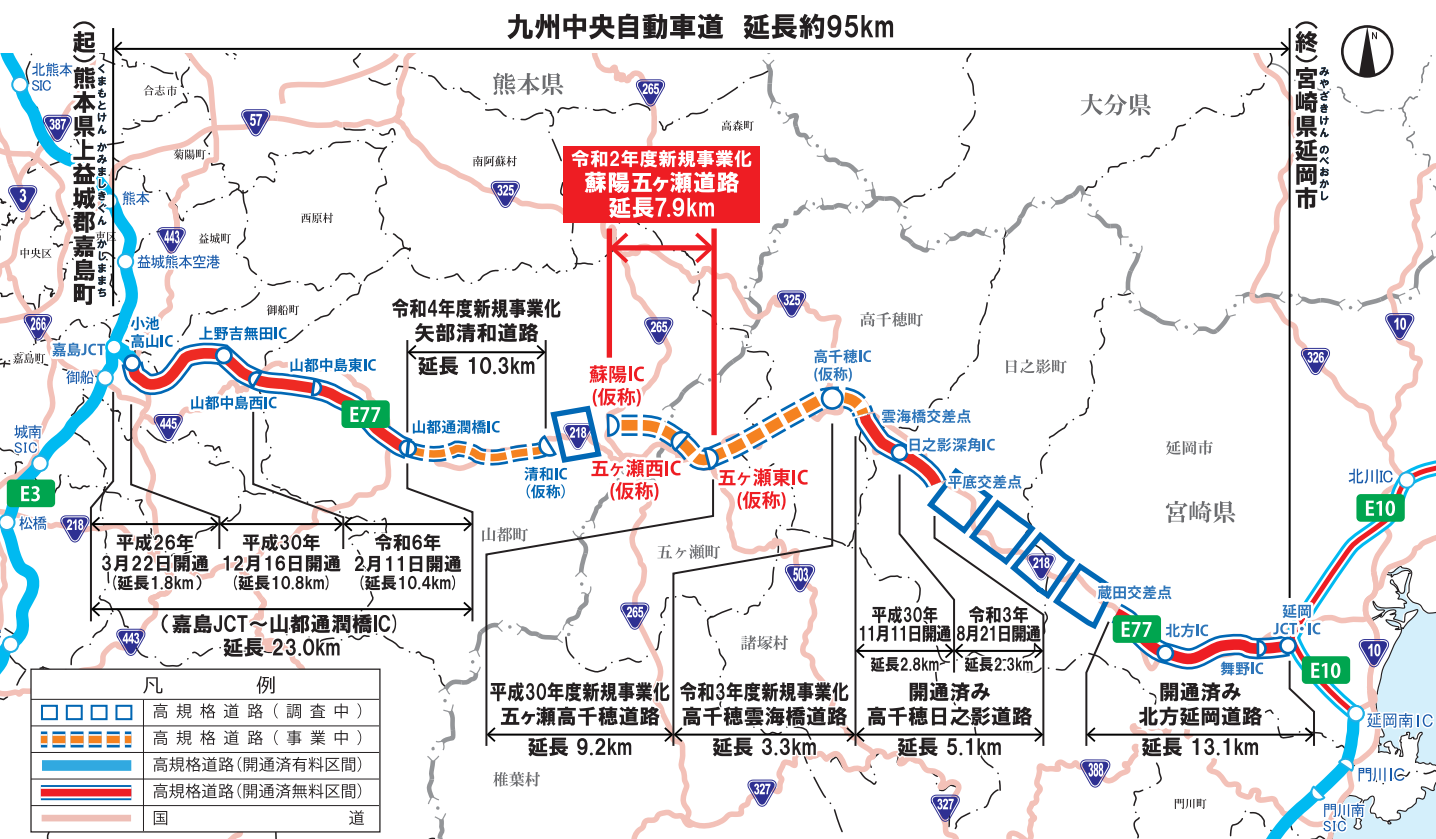
道路事業の流れ



九州中央自動車道の整備状況

宮崎県側においては、北方延岡道路(延長13.1km)や高千穂日之影道路(延長5.1km)が開通しています。また、平成30年度に五ヶ瀬高千穂道路(延長9.2km)、令和2年度に蘇陽五ヶ瀬道路(延長7.9km)、令和3年度に高千穂雲海橋道路(延長3.3km)が新規事業化しました。

熊本県側においては、嘉島JCT～山都中島西IC(延長12.6km)や令和5年度に山都中島西IC～山都通潤橋IC(延長10.4km)が開通しています。また、令和4年度に矢部清和道路(延長10.3km)が新規事業化しました。



九州中央自動車道
蘇陽五ヶ瀬道路



国土交通省 九州地方整備局

熊本河川国道事務所 延岡河川国道事務所

国土交通省
九州地方整備局

熊本河川国道事務所
〒861-8029 熊本県熊本市東区西原1丁目12-1
TEL:096-382-1111(代表) FAX:096-382-8412
HP:https://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/

延岡河川国道事務所
〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889
TEL:0982-31-1155(代表) FAX:0982-22-0489
HP:https://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/

蘇陽五ヶ瀬道路について

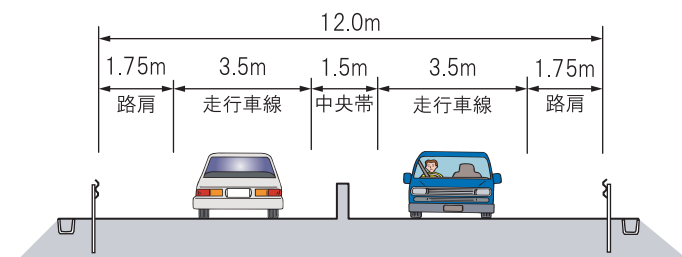
国道218号蘇陽五ヶ瀬道路は、現道である国道218号の平面線形及び縦断勾配の不良箇所を回避するとともに、大雨や大規模地震などの災害発生時には、国道218号の代替道路となり、宮崎県北地域と熊本方面を結ぶ唯一の緊急輸送道路1次ネットワークとしての機能の確保に大きく寄与する延長7.9kmの自動車専用道路です。

蘇陽五ヶ瀬道路の事業概要

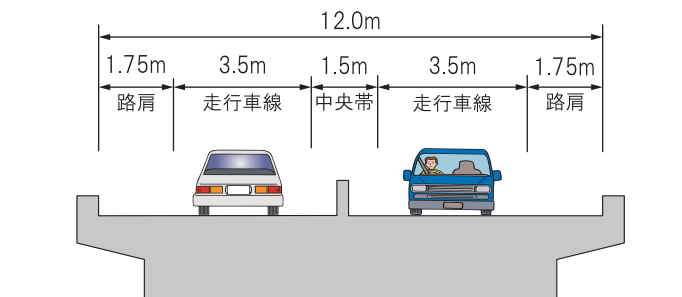
- 路線名 国道218号 蘇陽五ヶ瀬道路
- 起点 熊本県上益城郡山都町塩原
- 終点 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所
- 延長 7.9km（熊本県側 4.0km、宮崎県側 3.9km）
- 構造規格 第1種第3級 V=80km/h
- 道路幅員 W=12.0m（2車線）
- 事業化 令和2年度

標準断面図

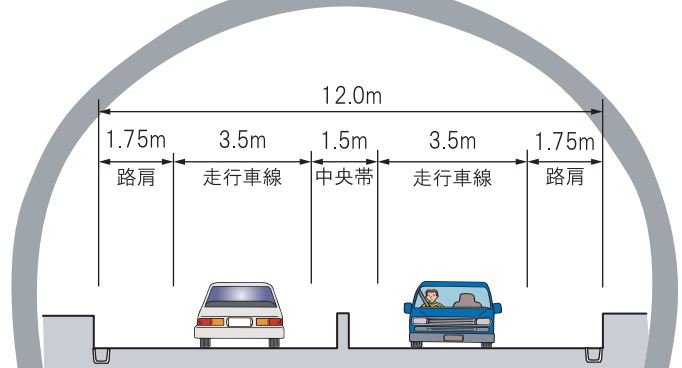
土工部



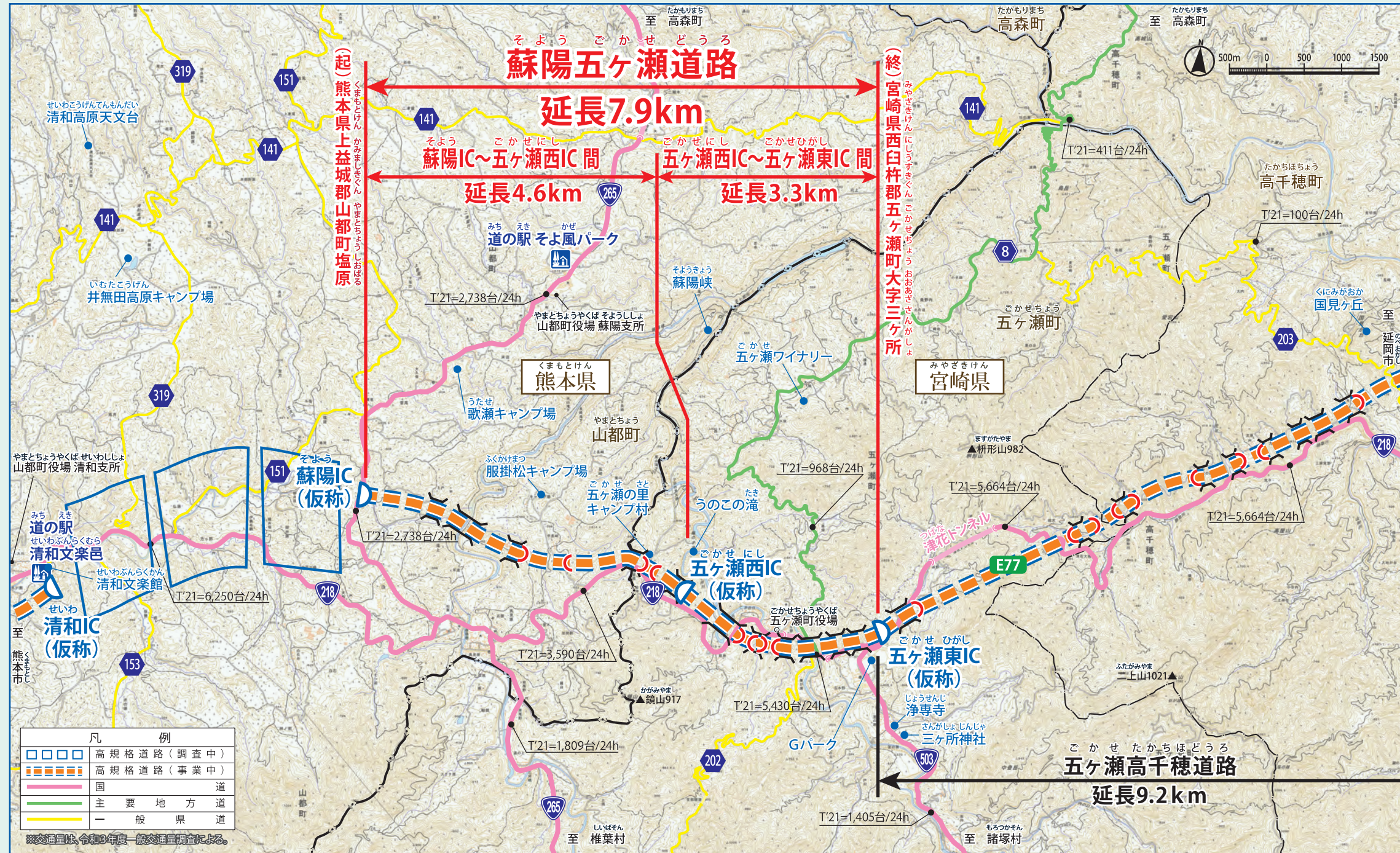
橋梁部



トンネル部



蘇陽五ヶ瀬道路



「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R1JHf1395」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

整備効果1

防災機能の向上

道路整備により、道路の線形が厳しい箇所や土砂災害危険箇所等を回避し、災害時の救急活動等においても機能する信頼性の高い高速ネットワークを形成できます。

【並行現道の状況】



整備効果2

原木の輸送活動の支援

五ヶ瀬林産物流センターから熊本・福岡、八代港方面への原木の輸送効率性が向上し、産業活動を支援します。また、現道のカーブ区間が回避でき、走行性、安全性が向上します。



整備効果3

観光地間の連携強化

周辺の主要な観光地間の移動時間短縮と走行性向上により、観光地間の連携機能が強化され、地域間の観光振興を支援します。

